

※ 解答は、《解答らん》に書きましょう。

「平和について考えよう」という学習に取り組んでいる中田さんたちは、一九四五年に起こった松山大空襲当時、小学生だった人たちが体験記をまとめたことを知り、インタビュー取材を行いました。次は、そのときの録音をもとに作ったメモです。

### 【メモ】

- 松山大空襲の日、どこにいて、何をしていたか。
  - ・ 勝山町の自宅にいた。いつもの警報とちがう雰囲気を感じて、ぱっと目が覚めた。
  - ・ かねの音とサイレン、アメリカ軍の爆撃機の音などが入り交じる中、着の身着のままで逃げた。
- 松山の町の様子は、どうだったか。
  - ・ 石手川方面に逃げたところ、服に火がついている人や助けてと叫ぶ人がいた。まるで地獄のようだった。
  - ・ 松山城の周辺は、火の雨が落ちていたようだった。
  - ・ 現在の松前町から松山を見た。今まで見たことのない大火事になっていた。
- 被害の状況はどうだったか。
  - ・ 同級生が三人亡くなった。現在の喜与町にあった東雲国民学校の校舎は全焼し、クラス名簿も何もかもなくなった。
  - ・ 戦争が終わって朝鮮半島から帰国した。北から南に向かって歩いた。山越あたりから、木の一本もなかった。町が灰になっていた。
- このたび、体験記をまとめたのはどうしてか。
  - ・ 毎年、同期会を開いている。子や孫、今の若い人たちに、当時のことを伝えたいという思いから、数年をかけて体験記づくりに取り組んできた。
  - ・ この体験記を通じて、戦争は大変不幸なこと、また、そんな時代を乗り越えて今があることを知ってもらいたかったから。
- そのほかに伝えたいことはないか。
  - ・ 当時を思い出すと、胸がつまり涙が出て、わたしは、どうしても体験記が書けなかった。みなさんには、こんな人がいることを覚えておいてほしい。
  - ・ わたしたちはみな、いまだに戦争を引きずっている。戦争のことは、死ぬまで忘れられない。

中田さんたちは、松山大空襲について新聞にまとめることにしました。次のページの【話し合い】は、インタビュー後に開いた、編集会議の様子です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【ページ】

【話し合い】

中田 インタビューで集めた証言<sup>しょうげん</sup>については、できるだけたくさんのお話を聞きたいと思います。  
そのとき、【メモ】にあるとおり、喜多町のような地名や方角が出てくるので、それら  
が分かる資料<sup>しりょう</sup>を用意します。

安川 ぼくは、「学校の校舎は全焼<sup>ぜんしょう</sup>し」という言葉や、「木の一本もなかった」、「町が灰に  
なっていた」という言葉が心に残っています。そのときの被害の様子<sup>ようす</sup>が分かる資料が  
あればいいと思います。

木村 『松山市誌<sup>し</sup>』という本で調べたところ、当時の被害の状況について、次のように書  
いていました。

- ▶ 被災面積<sup>ひさいめんせき</sup> 四・七九<sup>km</sup> (全市の面積、八七・八一<sup>km</sup>の約五・四%)
- ▶ 被災戸数 (家の数) 一万四千三百戸 (全市の戸数、二万六千戸の約五十五%)

ただし、全市の面積の約五・四%といわれても、ぴんと来ません。①( )、学  
校のグラウンドの広さを調べて、例えば、「グラウンド何面分」といった表し方をしたいと  
思います。

高山 新聞には、三人が集めた資料を効果的に配置<sup>ちやうふ</sup>しましょう。

また、取材を通して、②一人一人が感じたことや考えたこと<sup>かんじたりかんがへたりしたこと</sup>のせましましょう。

Ⅰ 【話し合い】の——線部①( )に当てはまる言葉として最もふさわしいものを、  
次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

ア また イ しかし ウ つまり エ そこで

Ⅱ 【話し合い】の——線部②「一人一人が感じたことや考えたこと」について、【メモ】  
を読んであなたが感じたり考えたりしたことを、次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

○ 【メモ】の言葉を使って書くこと。

※ 【メモ】の言葉については、【話し合い】の安川さんの発言にある……線部にならな  
くて、「 」(かぎ)でくくること。

○ 八十字以上、百二十字以内にまとめて書くこと。

## シート 14 解答らん

第 学年 組 番 名前

1

|  |
|--|
|  |
|--|

11

↓ 1111から書き出す1111。また、行を変えずに書く1111。

A blank coordinate grid with x and y axes labeled from 0 to 120. The grid is 12 units wide and 10 units high. The x-axis is labeled 'x' and the y-axis is labeled 'y'. The origin is marked with a circle. The grid lines are spaced at intervals of 20 units.

I エ

II (例1)

わたしは、「着の身着のまま逃げた」という言葉が心に残っています。ある本に、空しゅうは、決まって夜中にあったと書いていました。大切な物を持って出る余裕などはなかったと思います。何もかもなくした人がたくさんいたことを思うと悲しくなります。(120字)

(例2)

最も印象的な言葉は、「当時を思い出すと、胸がつまり涙が出て、わたしは、どうしても体験記が書けなかった。」という言葉です。何十年たっても戦争に苦しめられている人がいることを知りました。(92字)